

2020年10月5日

会員各位

一般社団法人島根県薬剤師会

会長 陶山 千歳

第59回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会

実行委員長 直良 浩司

第59回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会の開催について（ご案内）

今年度、本県が担当する第59回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会につきまして、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、すべてのプログラムをWEB上にて開催することとなりました。

特別講演、教育講演、受賞講演、シンポジウムおよび共催セミナー（別添）については、WEB視聴（オンデマンド配信、一部ライブ配信）により**日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修単位**が取得できる予定です。ライブ配信となるプログラムについては、**日本薬剤師研修センターの研修単位**が取得できる見込みです。また、一般演題は、すべての演題についてWEB上でスライド閲覧する方式とし、掲示板を利用した質疑応答が可能です。

会期は当初の11月初旬から変更して、WEB視聴期間を12月7日から来年1月6日までの1ヶ月間とし、オンデマンド配信では参加者のご都合にあわせた視聴や閲覧が可能となっています。

開催形態やプログラムの詳細、参加申込みの方法につきましては、学術大会WEBサイト（<http://www.convention-w.jp/chushi59/>）でご確認下さい。

学術大会への**参加申込み〆切は、11月10日（火）**です。

研修会や講演会などの多くが中止や延期となっている状況において、会員の皆様には、本学術大会を貴重な研修機会としてご活用いただければと存じます。

多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

=== 特別講演 ===

特別講演 1 オンデマンド配信

織毛病の分子基盤：タンパク質間相互作用とゲノム編集に基づく解析

中山 和久（京都大学大学院薬学研究科 教授）

特別講演 2 オンデマンド配信

“先制栄養”で薬剤師が拓く未来～測って伸ばせる健康寿命～

家森 幸男（武庫川女子大学 国際健康開発研究所 所長）

=== 教育講演 ===

教育講演 1 オンデマンド配信

キャリア形成～創造と創生～そして未来

松原 和夫（和歌山県立医科大学薬学部 教授・参事・附属病院薬剤部長（京都大学
名誉教授））

教育講演 2 ライブ配信

かかりつけ薬局機能強化のための研修シラバスの活用について－抗菌薬の PK/PD を現場
で生かすために－

宮崎 長一郎（公益社団法人日本薬剤師会 副会長）

=== 2020 年度日本薬学会中国四国支部奨励賞受賞講演 === オンデマンド配信

薬剤耐性菌に対する感染症治療の個別最適化を目指したクリニカルファーマコメトリクス
研究

石原 慎之（島根大学医学部附属病院薬剤部）

光受容タンパク質・ロドプシンの生物物理化学研究

小島 慧一（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（薬学系））

生体膜模倣微粒子を用いた新規脳梗塞治療法の開発

福田 達也（徳島大学大学院医歯薬学研究部（薬学域））

創薬を志向したカルバゾール系化合物の新規合成法開発と医薬素材の探索研究

西山 卓志（福山大学薬学部）

DDS 抗がん剤の腫瘍内局在の解明と腫瘍微小環境改善による効果増強

安藤 英紀（徳島大学大学院医歯薬学研究部（薬学域））

=== シンポジウム ===

シンポジウム 1 オンデマンド配信

『薬剤師による薬物療法の問題解決とエビデンス創出』

1. 問題解決能力の向上に向けた大学の取り組み

五郎丸 剛（福山大学薬学部 薬学科）

2. 医療現場からのエビデンス創出に向けた大学の関与

相良 英憲（山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部 薬学科）

3. 在宅医療における情報共有と介入について

杉浦 聡（株式会社 マスカット薬局）

4. 医療現場の多様なニーズに応える院内製剤のエビデンス構築に関する研究

牛尾 聡一郎（岡山大学病院 薬剤部）

5. 医療ビッグデータを用いた基礎と臨床の橋渡し研究

合田 光寛（徳島大学病院 薬剤部）

シンポジウム2 オンデマンド配信

『新たなステージを迎えた薬剤師地域連携』

1. 市内全域の薬薬連携を目指して
今井 圭介（興生総合病院 薬剤部）
2. Pharma-PROsを活用した薬局プレアポイドとトレーシングレポートの推進
立野 朋志（サンファーマシーグループ）
3. 薬剤師の知識と経験の共有にデジタル技術を活用する
神崎 浩孝（岡山大学病院 薬剤部 人工知能応用メディカルイノベーション創造部門）
4. 地域医療を支える薬剤管理サマリーの役割
筒井 由佳（近森病院 薬剤部）

シンポジウム3 オンデマンド配信

『新しい薬学教育と実務実習～薬・薬・薬連携の実践と深化～』

1. 福山大学における実務実習の薬・薬・薬連携への取り組み
猿橋 裕子（福山大学薬学部 実践医療薬学研究室）
2. 松山大学の臨床準備教育・薬学アドバンスト教育における薬・薬・薬連携
秋山 伸二（松山大学薬学部 医療薬学科）
3. 薬・薬・薬連携を志向した島根県薬剤師会の取り組み
大庭 信行（島根県薬剤師会）
4. ふるさと実習における薬学教育と実践の場をつなぐ薬・薬・薬連携
高根 浩（鳥取大学医学部附属病院 薬剤部）

=== 共催セミナー ===

共催セミナー1 ライブ配信

『川崎病の最新トピックスー診断の手引き改訂、COVID-19、レミケードを含めて（仮）』
武井 修治（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児科学分野 教授）

共催セミナー2 ライブ配信

『新型コロナウイルス感染症時代の心不全診療』
田邊 一明（島根大学医学部 内科学講座内科学第四 教授）

共催セミナー3 ライブ配信

『進行肺癌の薬物療法と副作用対策～まだまだ大事なプラチナ併用療法～』
中島 和寿（島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 助教）

共催セミナー4 オンデマンド配信

『がん患者様を地域で支えるには』
松久 哲章（独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター中国がんセンター 薬剤部長）

共催セミナー5 オンデマンド配信

『骨粗鬆症性脊椎椎体骨折の診断と治療』
亀井 直輔（広島大学大学院医系科学研究科 整形外科学 准教授）

共催セミナー6 ライブ配信

『チームで取り組む irAE マネジメント』

1. irAE の概要と対策：医師からのメッセージ
佐藤 悠城（神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科 副医長）
2. 薬剤師の取り組み
池末 裕明（神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 副部長代行）

共催セミナー7 オンデマンド配信

『HD 曝露防止対策の現状～これから始めるべき対策と導入事例の紹介～』

櫻下 弘志（広島大学病院 薬剤部 薬剤主任）

共催セミナー8 ライブ配信

『グラム陰性菌感染症に対する治療戦略（仮）』

千酌 浩樹（鳥取大学医学部附属病院 感染制御部 教授）

共催セミナー9 ライブ配信

『不眠症治療の新しい展開 ～治療開始にあたって気をつけたいこと～』

石原 武士（川崎医科大学 精神科学教室 主任教授）

共催セミナー10 ライブ配信

『転移乳がんに対する治療の流れ』

枝園 忠彦（岡山大学病院 乳腺・内分泌外科 講師・研究准教授）

共催セミナー11 ライブ配信

『腸内細菌と各種疾患の関わり』

三嶋 廣繁（愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学 主任教授）

共催セミナー12 ライブ配信

『急性期医療に必要な鎮静・鎮痛管理の基本』

二階 哲朗（島根大学医学部附属病院 麻酔科 集中治療部 副部長・准教授）

共催セミナー13 ライブ配信

『連携充実加算算定から見てきた専門医療機関連携薬局との連携方法と課題』

縄田 修一（昭和大学横浜市北部病院 薬剤部 講師）